

令和5年(2023年)度 年間授業計画(シラバス)									
学年	1	学科	会計ビジネス科	単位	2	教科	商業	科目	財務会計Ⅰ
学習教材	・教科書「高校財務会計Ⅰ」実教出版								
学習目標	(1) 財務諸表作成に関する知識と技術の習得、財務会計の意義や制度について理解することができる。 (2) 会計情報を提供し、活用する能力と態度を育むことができる。								
単元と学習内容									
1 学 期	○第1編 財務会計の基礎 第1章企業と会計 第2章企業会計制度と会計基準 第3章企業会計の歴史 ○第2編 資産 第4章資産の分類と評価 第5章流動資産(その1 当座資産) 第6章流動資産(その2 棚卸資産・その他流動資産)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業会計の意味、目的および役立ちを理解する。</li> <li>・財務会計と管理会計の違い、財務会計の機能、企業会計制度の意味を理解する。</li> <li>・会社法と会社計算規則等、会計制度に係る法規の内容と必要性を理解し、企業会計原則の意味、企業会計基準の概略について理解する。</li> <li>・資産の意味と分類、評価の基礎知識を与え、資産の評価の重要性を理解する。また、資産評価の考え方を習得する。</li> <li>・当座資産の意味と種類、各項目の記帳法と評価方法を習得する。</li> <li>・棚卸資産の意味と種類を明らかにし、期末評価、棚卸減耗損、商品評価損の内容と処理法を習得する。</li> <li>・売価還元原価法の内容を理解させ、その処理法を習得する。</li> </ul>					
2 学 期	第7章固定資産(その1 有形固定資産) 第8章固定資産(その2 減価償却) 第9章固定資産(その3 無形固定資産) 第10章固定資産(その4 投資その他の資産) ○第3編 負債と純資産 第11章負債			<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の区分、有形固定資産の意味と種類、それぞれの取得原価の計算方法を理解する。</li> <li>・資本的支出と収益的支出の考え方、処理法を理解する。</li> <li>・有形固定資産の期末評価を理解し、減価償却費の意味と減価の原因を明らかにする。</li> <li>・減価償却の計算方法と、各計算方法の特徴を理解する。</li> <li>・固定資産の除却と売却の処理法を理解する。</li> <li>・無形固定資産の意味と種類、それぞれの取得原価の計算方法と期末評価を理解する。</li> <li>・投資その他の資産の意味と種類を明らかにする。</li> <li>・売買目的有価証券との違いを明確にする。</li> <li>・負債の意味と分類、流動負債と固定負債の意味と種類を理解する。</li> <li>・社債の意味、処理法を理解する。</li> </ul>					
3 学 期	第12章純資産			<ul style="list-style-type: none"> <li>・引当金の意味と処理法、偶発債務の意味と処理法を理解する。</li> <li>・純資産の意味と分類、資本金の増加・減少と処理法について理解する。</li> <li>・資本剰余金の内容と関連する処理法を理解する。</li> <li>・資本準備金と利益準備金の取り崩しについて理解する。</li> <li>・利益剰余金の内容とその関連する処理法を理解する。</li> <li>・任意積立金の積み立てと取り崩しの意味、その処理法を理解する。</li> <li>・自己株式の意味、その処理法を理解する。</li> </ul>					
評 価									
評価の観点		到達度目標〔「B」(おおむね満足できる)の規準〕			評価のフィードバック				
					1期中	1期末	2期中	2期末	学年末
①	知識・技能	・会計の基礎・基本的な考え方と技術を身につけ、会計情報を提供し、活用することができる。			○	○	○	○	○
②	思考・判断・表現	・企業会計に関する諸問題の解決を目指して、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現することができる。			○	○	○	○	○
③	主体的に学習に取り組む態度	・企業会計の意味・役割や制度、財務会計の機能を活用することなどに興味を持ち、財務会計の学習に積極的に取り組むことができる。			○	○	○	○	○
評価方法	①			②			③		
	⑦定期考査 ⑧小テスト ⑨グループワーク等			⑦定期考査 ⑧レポート ⑨グループワーク等			⑦学習活動への参加や態度 ⑧レポートへの取組状況 ⑨演習課題		